

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2024年第26週(6月24日~6月30日) 兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減	
	今週	先週				今週	先週		
インフルエンザ	0.22	0.10	+0.12	↑	手足口病	13.42	11.12	+2.30	↑
COVID-19	4.04	3.04	+1.00	↑	伝染性紅斑	0.11	0.03	+0.08	↑
RSウイルス感染症	1.33	1.25	+0.08	↑	突発性発しん	0.29	0.31	-0.02	↓
咽頭結膜熱	0.61	0.51	+0.10	↑	ヘルパンギーナ	1.87	1.35	+0.52	↑
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	3.11	3.11	±0.00	→	流行性耳下腺炎	0.09	0.09	±0.00	→
感染性胃腸炎	5.88	5.64	+0.24	↑	急性出血性結膜炎	0.03	0.03	±0.00	→
水痘	0.14	0.17	-0.03	↓	流行性角結膜炎	0.97	0.77	+0.20	↑

基幹定点の罹患数: 細菌性髄膜炎 5人(0.36人)、無菌性髄膜炎 2人(0.14人)、マイコプラズマ肺炎 6人(0.43人)

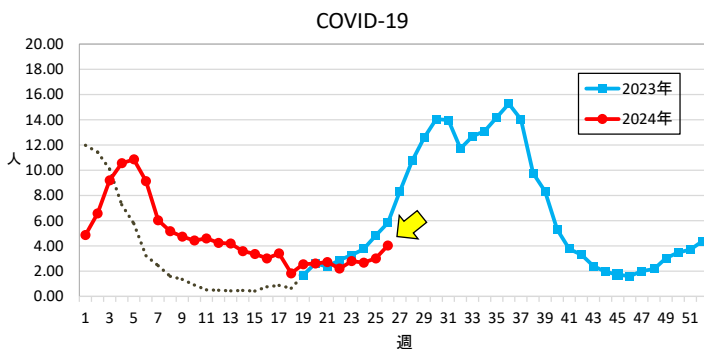
※括弧内は定点あたりの患者数

COVID-19(新型コロナウイルス感染症)に関する情報

COVID-19(新型コロナウイルス感染症)

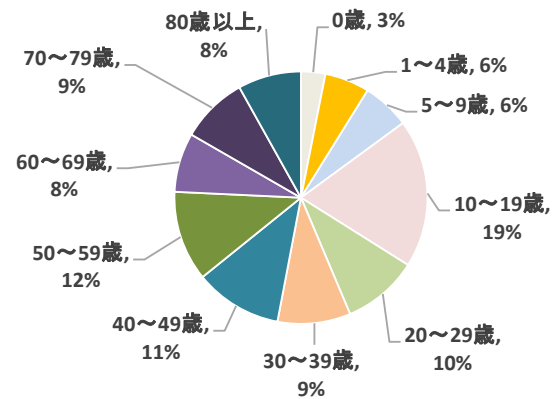
兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **4.04人**(先週 3.04人(修正有))となり、増加しました。
地域別では福崎保健所管内が11.50人と最も多く、朝来保健所管内7.67人、宝塚保健所管内7.22人、赤穂保健所管内6.83人となっており、年齢別では、10~19歳が19%と最も多く、50~59歳が12%となっています。
また、社会福祉施設等においては、今週3件(先週4件(修正有))の集団発生が報告されています。
県民の皆様には引き続き3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願い致します。

兵庫県内の定点当たり報告数推移



2023年18週以前の数値はHER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数(参考値)(国の提供データに基づく)

新規感染者の年齢階級別割合(第26週)



※2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

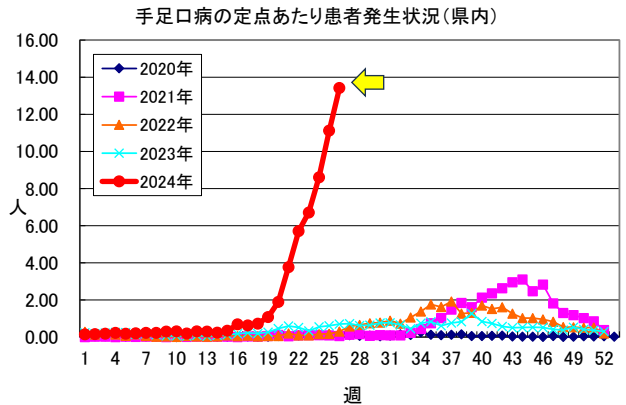
手足口病

定点あたり患者数は今週 **13.42人** (先週 11.12人) と増加しました。地域的には、県内 17 保健所管内中、16 保健所管内で警報レベル (丹波保健所管内を除く) となっており、なかでも、明石市、加古川保健所管内では、20人以上と多くなっています。

直近の 5 週間に県内の定点医療機関から報告された患者 5,879 人 (累計) の年齢分布では、1 歳 32%、2 歳 22%、3 歳 14% の順で、0~4 歳が全体の 88% を占めています。

主要な原因ウイルスはエンテロウイルスで、年により、流行する型に変動が見られます。

感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染などです。保育園や幼稚園などの乳幼児施設では、手洗いの励行と排泄物の適正処理が感染予防の基本です。



全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 16人 (保健所: 神戸市 2人、尼崎市 1人、姫路市 2人、西宮市 1人、明石市 3人、伊丹管内 2人、宝塚管内 2人、加古川管内 1人、加東管内 2人)
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 5人 (①神戸市; HUS; 女性 4歳; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 不明、②神戸市; 有症者; 女性 10歳代; O157 VT2; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 経口感染、③神戸市; 有症者; 男性 2歳; VT型不明; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 不明、④神戸市; 有症者; 男性 1歳; O157 VT2; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: その他、⑤西宮市; 有症者; 女性 10歳代; O157 VT2; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 経口感染) (累積報告数 27人; 有症者 18人、HUS 1人)
4 類感染症	重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 1人 (姫路市; 女性 80歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: その他)
5 類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2人 (①神戸市; 女性 80歳代; <i>Klebsiella aerogenes</i> ; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 医療器具関連感染、②神戸市; 女性 90歳代; <i>Enterobacter cloacae</i> ; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 以前からの保菌) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人 (姫路市; 女性 40歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 創傷感染) 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人 (明石市; 男性 80歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 飛沫・飛沫核感染; ワクチン接種歴: 無) 梅毒 5人 (①尼崎市; 無症状病原体保有者; 女性 30歳代; 感染地域: 国内; 感染経路: 異性間性的接触、②西宮市; 早期顕症梅毒 I期; 男性 30歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 同性間性的接触、③西宮市; 早期顕症梅毒 II期; 男性 10歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 異性間性的接触、④加古川保健所管内; 早期顕症梅毒 II期; 男性 70歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 異性間性的接触、⑤加東保健所管内; 早期顕症梅毒 I期; 男性 10歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 異性間性的接触) 百日咳 4人 (①神戸市; 男性 30歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 家族内感染; ワクチン接種歴: 4回有、②神戸市; 女性 1ヶ月; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 家族内感染; ワクチン接種歴: 無、③尼崎市; 男性 10歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 不明; ワクチン接種歴: 4回有、④伊丹保健所管内; 女性 10歳代; 感染地域: 兵庫県; 感染経路: 不明; ワクチン接種歴: 4回有)
2024年 25週までに診断されたものの報告遅れ	結核 2人 アメーバ赤痢 1人 梅毒 2人

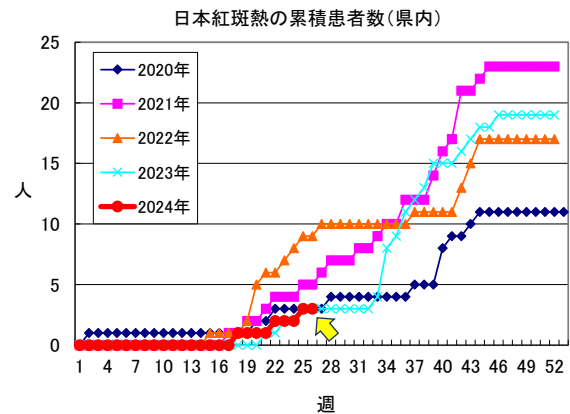
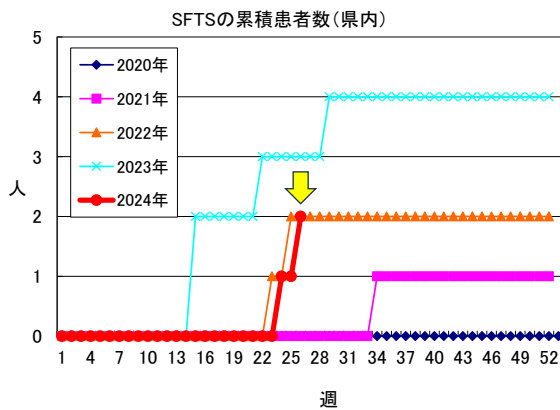
ダニ媒介感染症（重症熱性血小板減少症候群・日本紅斑熱）

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告が今週は**1人**あり、今年の累計患者数は**2人**となりました。また、**日本紅斑熱**は今週**0人**、今年の累計患者数は**3人**となっています。

これらは主に病原体（ウイルスやリケッチア）を保有するマダニに咬まれることで感染します。

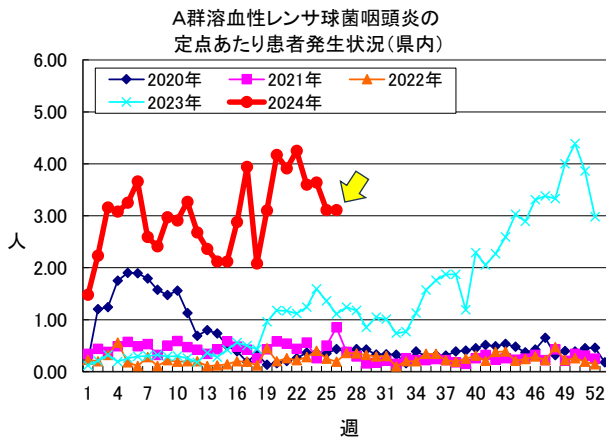
SFTSはSFTSウイルスを病原とし、主な症状は原因不明の発熱、嘔吐下痢などの消化器症状、血小板減少、白血球減少などが認められ、重症化すると死に至ることもあります。潜伏期間は6～14日で、治療薬はなく対症療法となっています。一方、日本紅斑熱はリケッチア・ジャポニカを病原とし、主な症状は発熱、発疹、刺し口が赤く腫れ中心部がかさぶたになるのが特徴です。潜伏期間は2～8日で、治療にはテトラサイクリン系の抗菌薬等が投与されます。

マダニの活動が活発となる春から秋にかけて、ハイキングや草むらに入る場合は、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用して肌の露出を少なくする、虫よけスプレーを活用する、帰宅後すぐに入浴し着替えるなどの予防対策が必要です。また、山野へ入った2週間以内に発熱や発疹が出た時はすぐに受診し、その時の行動を伝えることが重要です。



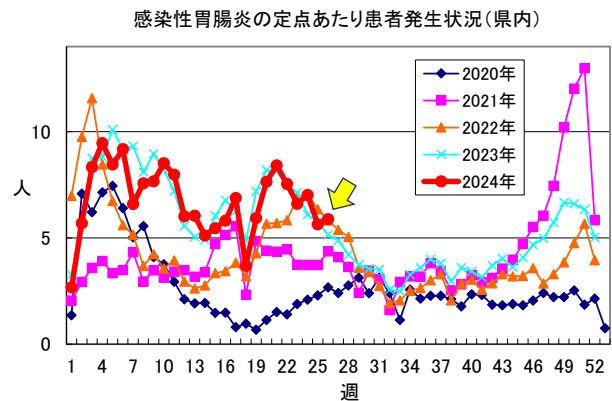
目で見る動向（県内）

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



定点あたり患者数は、今週**3.11人**（先週3.11人）と変わっていません。

感染性胃腸炎



定点あたり患者数は、今週**5.88人**（先週5.64人）と増加しました。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iph01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。